

証券コード 9385
株式会社ショーエイコーポレーション

2025年3月期 第3四半期

決算発表補足資料

2025年2月12日

2025年3月期 第3四半期の業績

P. 3

2025年3月期 第3四半期の業績

2025年3月期第3四半期の業績（連結）

	2025年3月期 第3四半期実績				2024年3月期 第3四半期実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	予算比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	14,391	100.0	93.0	97.6	14,739	100.0
売上総利益	3,240	22.5	89.0	103.8	3,122	21.2
販売管理費	2,555	17.8	97.9	100.6	2,539	17.2
営業利益	685	4.8	66.4	117.6	582	4.0
経常利益	634	4.4	62.3	49.9	1,272	8.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	386	2.7	54.1	33.9	1,139	7.7
1株当たり 当期純利益（円）	49.97	-	-	-	147.42	-
EBITDA (営業利益+減価償却費)	822	-	-	107.7	763	-

※百万円未満切り捨て

売上高は微減であったものの、利益面では仕様変更やサプライヤーの変更といった収益改善に努めた結果、利益率は前年を上回った。営業外におけるデリバティブ評価損が当期第3四半期にて縮小したこともあり、経常利益はプラスに転じた。

セグメント別 2025年3月期第3四半期の業績

	2025年3月期 第3四半期実績			2024年3月期 第3四半期実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	14,391	100.0	97.6	14,739	100.0
営業促進支援事業	7,153	49.7	99.6	7,180	48.7
商品販売事業	7,346	51.0	96.2	7,638	51.8
セグメント間の 内部売上高	▲108	▲0.7	-	▲79	▲0.5

※百万円未満切り捨て

営業促進支援事業 2025年3月期第3四半期の業績

	2025年3月期 第3四半期実績			2024年3月期 第3四半期実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	7,153	100.0	99.6	7,180	100.0
販売促進	3,778	52.8	106.2	3,560	49.6
OEM	2,223	31.1	98.3	2,262	31.5
発送代行	1,150	16.1	84.7	1,357	18.9
売上総利益	1,574	22.0	107.8	1,460	20.3
セグメント利益	321	4.5	113.7	283	3.9

販売促進売上について、価格の見直しを進めたことや高付加価値商品の投入が順調に推移し、また新規の大口ノベルティの獲得等もあり前年同期を上回った。OEM売上については、雑貨や化粧品等のピロー包装やアSEMBリ作業は順調に推移しているものの、日用雑貨品の充填等についてはリピート案件の減少により前年同期を下回った。また発送代行売上については、印刷物のコストアップやECへの移行といった環境の変化による通数の減少により前年同期を下回った。

※百万円未満切り捨て

※各事業の売上高については、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

商品販売事業 2025年3月期第3四半期の業績

	2025年3月期 第3四半期実績			2024年3月期 第3四半期実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	7,346	100.0	96.1	7,638	100.0
100円ショップ	6,416	87.3	102.5	6,260	82.0
量販店	410	5.6	58.8	697	9.1
その他	520	7.1	76.5	679	8.9
売上総利益	1,666	22.7	100.3	1,662	21.8
セグメント利益	363	5.0	121.3	299	3.9

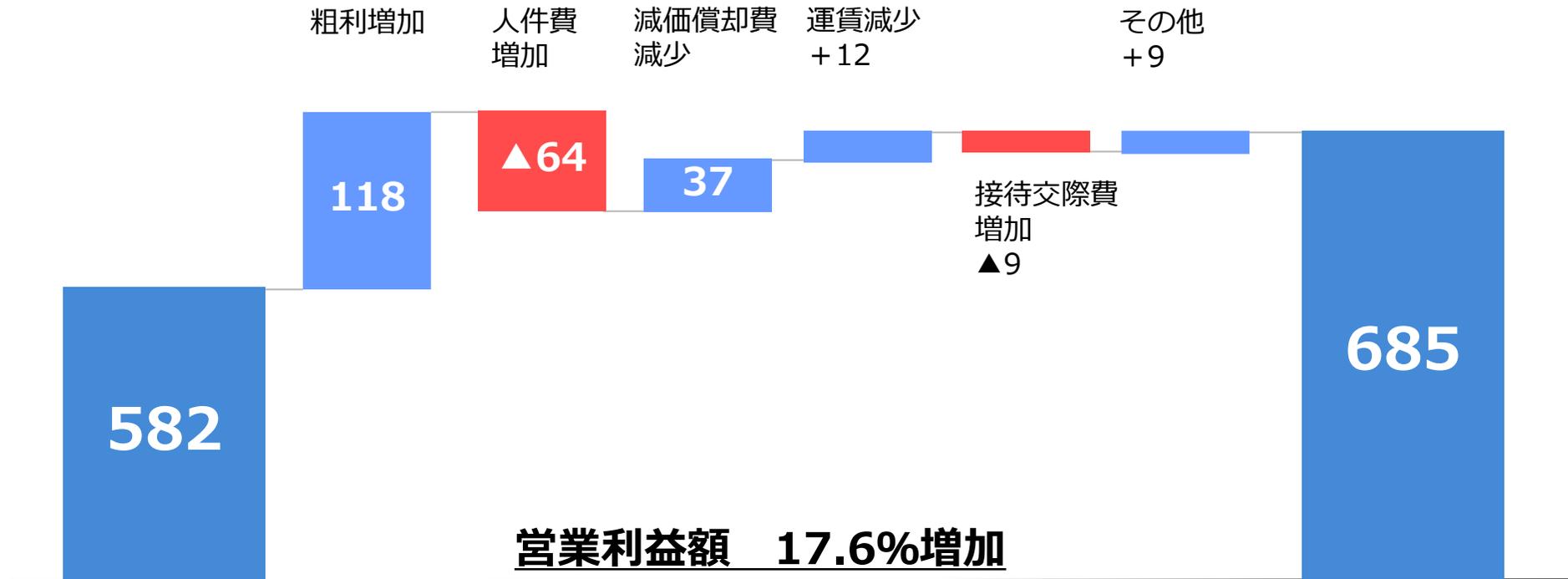
100円ショップ向け売上については、高額商品の投入や消臭袋及び鮮度保持袋に代表される付加価値の高いポリエチレン製品を中心として堅調に推移しており、また新商品開発においては潜在的需要を掴むアイデア商品の売上が好調であったことで、前年同期を上回った。量販店向けについては、ポリエチレン製品は100円ショップ向け同様安定した売上有るものの、収益性を高める方針のもと低利益率の商品の販売を縮小していることが影響し減少となった。

※百万円未満切り捨て

※各事業の売上高については、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

営業利益増減の要因

予算比 66.4%



2024年3月期
第3四半期

2025年3月期
第3四半期

○利益減少要因

- ・人件費 …昇給、年金資産の運用悪化があったため等
- ・接待交際費 …株主優待の増加等

○利益増加要因

- ・売上総利益 …仕様変更やサプライヤーの変更といった収益改善を進めたため等
- ・運賃 …出荷減による運賃減少等
- ・その他 …倉庫の整理による地代家賃の減少等
- ・減価償却費 …2024年3月期末にて連結子会社の固定資産を減損処理したため

※百万円未満切り捨て

2025年3月期業績予想に対する進捗状況

	2025年3月期 第3四半期	2025年3月期 通期予想	進捗率 (%)
売上高	14,391	20,718	69.5
営業促進支援	7,153	10,488	68.2
商品販売	7,346	10,230	71.8
売上総利益	3,240	4,911	66.0
営業利益	685	1,433	47.8
経常利益	634	1,412	44.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	386	989	39.0

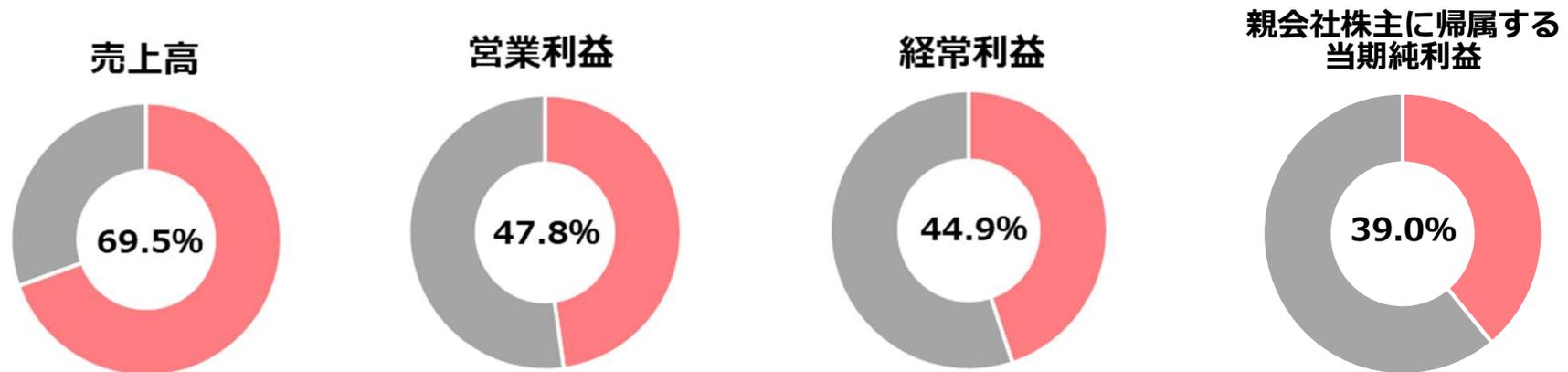
営業促進支援事業

機能性包装資材の提案、販促商材のリピート獲得に努め、稼働顧客の増加を進める。化粧品等の充填に関しては新案件の獲得、増客に努めていく。これらのためパッケージのみならず化粧品、日用雑貨品の提案力を磨き、また設備投資を順次強化し生産能力の拡大、グループ工場の稼働率の向上を目指していく。

商品販売事業

付加価値の高いポリエチレン商品の投入を増やしつつ、既存商品の横展開、ポリエチレン以外の商品開発にも取り組んでいき新商品の開発に努める。あわせて仕様変更や廃番を積極的に進めつつ、輸入仕入の比率を下げることで為替変動等への耐性をつけ収益性を高めていく。

通期予想に対する進捗率



本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、
資料作成時点での当社の判断であります。

市場環境等の様々な要因により、実際の業績はこれら見解、
見通し、ならびに予測等と大きく異なる結果となり得ることを
ご了承ください。

株式会社 ショーエイコーポレーション

お問合せ先：コーポレート統括部

T E L : 06-6233-2636 F A X : 06-6233-2615

ホームページU R L : <https://www.shoei-corp.co.jp/>